

会 議 録

1 会議名

令和元年度第6回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）協議（公開）

自主審議事項について

視察研修について

地域協議会だよりの配布方法について

（2）その他（公開）

地域協議会だよりについて

ウィズじょうえつからのおたよりについて

3 開催日時

令和元年9月26日（木）午後6時30分から午後7時40分まで

4 開催場所

中郷区総合事務所 第4会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：荒川清尊、岡田雅範、高橋京子、高橋達也、竹内昭彦、竹内靖彦、
古川由美子、水嶋敏昭、陸川昇一

・事務局：名倉浩中郷区総合事務所長、高波義明次長（総務・地域振興グループ長
兼務）、横尾進市民生活・福祉グループ、教育・文化グループ長
総務・地域振興グループ 内田明浩班長、藤井寿季主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは
市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容（要旨）

【内田班長】

- ・会議の開会を宣言

【高橋会長】

- ・挨拶

【内田班長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【高橋会長】

- ・会議録確認：「竹内昭彦」委員と「古川由美子」委員に依頼。
- ・協議事項(1)の「自主審議事項について」事務局の説明を求める。

【内田班長】

- ・資料No. 1に基づき説明

【高橋会長】

先回の学校関係者との意見交換会の内容を個別にまとめたものを説明いただいた。
この要望等について再度確認等があるか。

【水嶋委員】

前回、出席できず申し訳ない。2番の「本の充実」とあるが、図書館の利用率はどのくらいか。今の子ども達はあまり活字を読まないの、図書館の利用率が低いのに本だけ増やしても無駄である。また、4番の「二本木駅に訪れた方にも注目を浴びるもの」は、実際にかけたお金に見合うまでのものができるかが不明である。

【高橋会長】

4番の件については区全体のことで、例えば、夕日ヶ丘に小川未明の石碑があったり、岡沢や片貝では妙高山のきれいな風景があったり、これは3番の「中郷区の観光的な撮影スポット作り」とも関係しているが、区内にはそうしたところが数多くあり、その様な箇所について二本木駅を訪れた人にアピールできないかということである。

【竹内(昭)委員】

前回、欠席したので確認する。

5番の「グリーンベルトの設置」は、どこにどの様に設置するのか。また、7番の「中郷中学校のバスの購入」とは、現在周年事業で使っているバスがあるが、他に必要なのか。

【高橋会長】

江端町内会から日曹を経て、ガード下から坂本を通り学校までと、二本木の神社あたりまでの間は非常に朝は交通量が多い。そこを小学生が登校してくるということで、歩道のない所についてはグリーンベルトを設置して少しでも安心して登下校ができるようにということである。また、バスの購入の件でいろんな意見が出ていたが、今使用しているマイクロバスは周年事業でリースしているが、学校の先生は免許を持っていないということで大型免許を取得している保護者に運転を依頼しているケースもあり、運転が限られている。これをたとえば、10人乗りぐらいのものとするれば、先生も運転できるし、参加人数の少ない場合の移動手段として使えるのではないかとということである。

他になれば、約30分くらいで全体協議を行う。意見要望としてはこのような内容で出てきたが、ある程度絞り込みをしていくことにして、内容を詰めるのはまた別とする。

【古川委員】

このグリーンベルトの設置は、安全の問題として大切なことだと思うが行政はどう考えているのか。安全第一なので安全を守るのに行政ではできないのか。それができないのであれば、例えば、夕日ヶ丘の整備とかは後回しにしてグリーンベルトから行うこととしてはどうか。

【名倉所長】

グリーンベルトについては、市内いろんな町内で設置しているところもある。これについては、道路管理者というよりも地域でということ、地域活動支援事業を活用して行っているところが多い。

【高橋会長】

2番の「本の充実」については、どのようなことを言っているのか、他の学校に比べて少ないのか、他のことなのか確認してほしい。

【内田班長】

学校側の要望としては、増冊をお願いしたいという要望である。

【高橋委員】

この間、学校の運営委員会があり、学校評価で小学校も中学校も子ども達が本を読む率がものすごく低くなっており、貸出数が減っているという結果があった。本を増冊したところで「読んでほしい」「読ませたい」という力が働かなければ、今の子ども達はも

っと楽しいことがたくさんあるから、「増冊＝本を読む」にはならないと思う。根本的な解決には図書館専門の司書がいなければスムーズには解決しないのではないかと思う。安易に増冊するのはどうかと思う。

【高橋会長】

本の充実と言ってもどの程度の規模のことを言っているのか確認をお願いしたい。

【竹内(靖)委員】

高橋委員の意見にも賛成だが、協議していくうちに段々お金があるから「何かに使わないといけない」「どうにかして使わないといけない」という思考が強くなってきているのではないかと、この間の意見交換会の話聞いていて感じた。夕日ヶ丘の整備とかグリーンベルトの設置とかそういうものに対しては特に反対はないのだが、バスを買ったり楽器を買うとなると方向性がブレており、それでいいのかなと思っている。8番のその他の意見にある「施設の修繕などは、市の予算で行うべきであり、地域協議会としても実現できるよう行政と調整していく」とあるが、これは当然だと思うが、たとえば前から話が出ている小学校の体育館の屋根の修繕は、実際あとどのくらい待てば修繕してもらえるのか、現在は非常に危険な状態のままで、今までに事故が無かったのが不思議くらいで、この先も修繕の目途が付いていないのであれば、もう一度検討する必要があるのではないかと思う。何かを買って終わりでは、それが本当に未来の子どもたちのためになるとは思えない。

【高橋会長】

先ほど言った屋根のこととか、グラウンドの暗渠とかは本来市が行うべき内容だが、ではいつになったら改修されるのか、その辺も見極めていかないといけないと思う。夕日ヶ丘の整備は未来の子ども達のためには行ったほうが良いと思う。バスの購入やスノーモービルの更新は難しいと感じている。3番、4番については、地域活動支援事業などを使えばうまくいくのかと思う。

【竹内(靖)委員】

自分たちで出来る部分はある。今の3番、4番の件などは、人の気持ちをそこにもつていかないとお金だけを投資してもうまくはいかない。

【水嶋委員】

昔は、用務員が伐採などをしていたが、今はどうなのか。

【竹内(靖)委員】

今の用務員がしないという訳ではなく、そのレベルでは無いということである。

【高橋会長】

昔は保護者会で環境整備や冬囲いなどを行っていたが、今の中学校では形式的なものばかりで、そこまではやっていないので、用務員も手が回らないのだと思う。テーマとして掲げた「未来の子ども達に・・・」に沿う1番の内容で少し絞り込んで協議できればと思っているが、体育館の屋根の関係もある。8番のその他の意見について事務所としてどう感じているか。

【名倉所長】

勝馬の基金は、高橋会長や竹内委員が言われたとおり、お金があるから何かをやっ
てしまおうというのは方向が違うと思っている。勝馬の基金については、中郷区とし
て真に必要なものに充当するように市の意見が出ているので、それを踏まえて皆さん
の方で「未来の子ども達に・・・」という形で考えて進んでいるのでそれはいいと思う。
今回、学校から、いろいろと要望が出ているが、特に修繕関係が多くあり、その中で例
えば、小学校体育館の屋根がサビて屋根雪が落ちにくいとか、中学校のグラウンドの
排水など出ていたが、基本的には市の施設なので市の予算で行うべきものだと思う。
ただ、今までも要望はしていたが、教育委員会任せで事務所として強くアピールをし
ていなかったのは事実である。冬の状況など危険な状態であることが伝わっていなか
った。今年度はそこを踏まえて教育委員会へ要望し、実施時期についても詰めて、改修
のスケジュールを示したいと考えている。他の要望として夕日ヶ丘の整備とかは単な
る修繕ではないので、整備は良いと思うが、ただ実際にどこまで整備するのか、皆さん
や学校と協議が必要と思っている。

【高橋会長】

想いとしては、優先順位を考えるとまず危険なものからとなるが、区民の皆さんに
基金を体育館の屋根の一部に使ったとなれば、本来は市の予算でやるべきものではな
いかと指摘を受けられるので、安易には使いたくない。市の予算で実施できる
ように事務所からプッシュしていただきたい。

今回の意見交換会の中では、1番の内容がテーマにも沿っているので、これを詰めて
いくのがよいのではないかとと思っている。ただし、課題にも挙げられているが将来的に
継続できる体制づくりもいっしょに考えていかなければならないと思っている。この
辺について、いろんな見方が考えられると思うので皆さんも次回までに絞り込んでみ

たり、検討いただければと思う。長年盛んに咲いていた桜も老木化しており、中学校はなくなってきている。そういった面も整備したほうがいいと感じている。また、小川未明の石碑も年に何人か訪れる人がいるのに、荒地の状態ではPRもしづらいので整備が必要ではと考えている。その他に、クロスカントリーコースも雨が降るとウッドチップが流れてしまうとの話もあったり、他の学校ではできない運動会競技も継続してやっているの、そうしたところも整備を考えてはどうか。

今の時代難しいが、学校には「池」があつて、何かが泳いでいて、「花壇」があつて、なんかそういうものを未来の子ども達に残せるように使っていければと考えている。次回までに、これはどうしてもというものがなければ、1番の内容に絞って考えてきていただきたいと思っている。

【古川委員】

1番に絞った場合、やっぱり学校に特化してしまうところがあるので、他のことも組み合わせた形をとってみてはどうか。

【高橋会長】

活動報告会の中で、南部地区の未来のために桜の木を植える必要があるとの意見が出ていたが、そういうのも含めて小学校の植樹も併せて行うことも考えられるのではないか。

【竹内（靖）委員】

夕日ヶ丘の整備というと漠然としていて、いったい何をどうするのか、2,000～3,000万円もかかるとは思えないし、少し具体的に誰と決めていくかもある。それと体育館の屋根の件だが、例えば、優先順位の関係で5年も先になってしまうのであれば、その屋根の改修が2,000万円かかるのであれば、そのうち1,000万円は勝馬の基金から出すので早く改修してもらうことは可能なのか。

【名倉所長】

今年度の予算要求は危機感をもって挑みたいと考えており、全市的な優先順位も確認する。

【竹内（靖）委員】

屋根の構造はRCで、コンクリートの屋根に板金で敷いてあるので、これ以上サビで雨水などが浸みこんでくるとコンクリートが劣化して手がつけられない状況となる。今なら2,000万円で済むところを改修が遅れたことにより5,000～6,000

万ということにならないように検証する必要がある。

【高橋会長】

当初は小学校の体育館の屋根の塗装に勝馬の基金を使用する計画でいたが、本来市がやるべきこととして整理した。

夕日ヶ丘の整備については、規模を広げればきりがないが案としては、転落防止の安全ネットとかこの丘も含めての整備、桜の植樹、また、他の地域も含めてできるものがあれば意見をまとめていただきたいと思うがよろしいか。

－全委員賛同－

【高橋会長】

続いて、「自主審議スケジュールについて」事務局の説明を求める。

【内田班長】

・資料N o . 2 に基づき説明

【高橋会長】

事務局側の急ぎたいのはわかるが、中途半端な内容で進めてもよくないと思う。本日が意見交換会後の1回目の協議となるので、次回までにまとめ上げるとなると困難である。個人的な意見としては、3月の上旬に行われる活動報告会にはある程度の方角性を示すようにしたいと考えている。その後、4月の協議会で報告会の結果を踏まえて判断したいと思う。事務局で補足はないか。

【内田班長】

次回にスケジュールを作り直して提示したい。

【高橋会長】

特になければ、協議事項（1）の「自主審議事項について」は、これで閉じることとする。

【高橋会長】

続いて協議事項（2）の「視察研修について」事務局の説明を求める。

【藤井主事】

・資料N o . 3 に基づき説明

【高橋会長】

当初は11月の上旬くらいの話だったが、行き先の津南町役場の都合もあり10月31日と決めさせていただいた。テーマが「若者が住み続けるまちづくりについて」と

いうことで、津南町としていろいろ取り組んでいる内容を研修することになる。これで決めさせていただきたい。

ー全委員賛同ー

【高橋会長】

続いて協議事項（3）の「地域協議会だよりについて」事務局の説明を求める。

【内田班長】

・口頭により説明

【高橋会長】

今ほど説明があったとおりであるが、地域協議会だよりについては、回覧ではなく全戸配布とすることでよいか。

ー全委員賛同ー

【高橋会長】

事務局他にあるか。

【内田班長】

・「地域協議会だより」の配布について報告。

・「ウイズじょうえつ」の配布について報告。

【高橋会長】

委員の皆さんから、何かあるか。

【岡田副会長】

昨日だが、公共交通懇話会があり地域協議会からは私が出席し、観光協会からは松原委員が出席した。内容的には、アンケート調査を行い、その結果に基づきダイヤを編成し乗合タクシーの再編案の提示があった。使い勝手の良い、皆さんに利用していただけるような形で再編案を作っているのので、皆さんもぜひ乗っていただきたい。乗らなければなくなってしまうので、継続できるように積極的に利用していただきたい。この後は、実際に乗っている方の意見を聞くための乗降調査を行い、その結果報告を10月末に行う予定となっている。

【高橋会長】

10月末にもう一度、懇話会が開催される予定となっているので、意見等があったら副会長に話をしていただければと思う。

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、10月24日(木) 午後6時30分から、「中郷区総合事務所」で行うこととする。

(終了 午後7時40分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。